



田熊美保氏（OECD教育スキル局シニア政策アナリスト）をお招きし、最新のOECD保育白書「Starting Strong V」についてご講演いただきます。その後、本センターの研究プロジェクトおよびその成果をご紹介します。2つのセッションを通して、これからの保育実践や政策のあり方について議論を深めるとともに、未来社会の創造に資する発達・保育研究の新しい方向性を探っていきたいと考えています。

2017年 **8月6日（日）**

11時～17時（開場10時15分～）

会場：安田講堂 [東京大学本郷キャンパス]

午前の部（11：00～12：30）：基調講演

「Starting Strong 5：日本の発達・保育研究の今後に向けて（仮）」

田熊美保（OECD教育スキル局シニア政策アナリスト）

指定討論／小松親次郎（文部科学審議官）

小玉重夫（東京大学大学院教育学研究科長）

午後の部（13：30～16：50）：Cedep調査・研究報告

◆Cedep最新調査研究紹介：スマート保育への挑戦

◆2016年度Cedep調査報告

保育・幼児教育施設の園庭調査

自治体の幼児教育推進体制に関する調査分析

病棟保育に関する調査

討論・解説／秋田喜代美・遠藤利彦・村上祐介（Cedep）

※「関連SEEDSプロジェクト」ポスター発表を同時開催いたします。

《お申し込み方法》 ※先着1000名

発達保育実践政策学センターWebサイトよりお申し込みください。

<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/>



主催： 東京大学大学院教育学研究科附属 発達保育実践政策学センター
後援（申請中）： 文部科学省・厚生労働省・内閣府・国立教育政策研究所・文京区
全日本私立幼稚園幼児教育研究機構・全国保育協議会
全国認定こども園協会・全国小規模保育協議会・日本赤ちゃん学会
日本発達心理学会・日本心理学会・日本認知科学会（順不同）



発達保育実践政策学センター（Cedep）公開シンポジウム

人生のはじまりを豊かに

～乳幼児の発達・保育研究のイノベーション～

参加費
無料
要事前申込

東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター主催 2017年度公開シンポジウム
『人生のはじまりを豊かに～乳幼児の発達・保育研究のイノベーション～』
2017年8月6日(日)11時～17時（開場10時15分）会場：安田講堂（本郷キャンパス）

開始	終了	プログラム	概要・登壇者(敬称略)
10:15	11:00	関連SEED研究ポスター発表	開演前の催しです。詳細は欄外をご覧ください。
11:00	11:15	開会挨拶	秋田喜代美（Cedepセンター長） 境田正樹（東京大学理事） 小松親次郎（文部科学審議官）
11:15	12:15	記念講演 ◆Starting Strong5：日本の発達・ 保育研究の今後に向けて（仮）	田熊美保 （OECD教育スキル局 シニア政策アナリスト） 
12:15	12:30	指定討論	小松親次郎 （文部科学審議官） 小玉重夫 （東京大学大学院教育学研究科長）  
12:30	13:20	昼休憩	
13:20	14:30	講演 1 ◆Cedep最新調査報告 ：スマート保育への挑戦	<ul style="list-style-type: none"> ・センシング技術を活用した保育環境の調査 ・赤ちゃんスーツの開発 ※開演前より回廊にて実演 ・乳幼児のフードログアプリの開発 ・幼児の実行機能測定アプリの開発 ・保育プロセスの質評価スケールの開発
14:30	15:15	講演 2 ◆2016年度Cedep調査の報告①	保育・幼児教育施設の園庭に関する調査 ・解説：秋田喜代美（センター長）
15:15	15:35	休憩	
15:35	16:10	講演 3 ◆2016年度Cedep調査の報告②	自治体の幼児教育推進体制に関する調査分析 ・解説：村上祐介（センター運営委員）
16:10	16:40	講演 4 ◆2016年度Cedep調査の報告③	病棟保育に関する調査 ・解説：遠藤利彦（副センター長）
16:40	16:50	まとめと今後の展望	遠藤利彦（副センター長）
16:50	17:00	閉会挨拶	小玉重夫（東京大学大学院教育学研究科長）

👉 「関連SEED研究」ポスター発表について：

開会前の時間帯に安田講堂回廊にて若手研究者による萌芽的研究の中間発表会を開催します。ポスターはお昼休憩と午後の休憩時間にも掲示しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

本年度研究課題一覧：👉遊び場に関する幼児・児童・保育者の認識／👉保育者による保育研究の歴史的展開／👉子どもの育ちを支える絵本選びを促す研修プログラムの開発とその効果の分析／👉患児の成長発達における病棟保育士の専門性／👉保育士の睡眠とメンタルヘルスの実態調査ならびに生理学的研究／👉親による幼児教育が就学後の子どもに与える影響—モンゴル国の都市部貧困層を対象として—／👉保育士の職務環境と離職—保育士確保対策の自治体間競争に注目して—／👉低出生体重児の発達特性と保育に関する調査／👉乳幼児の社会性発達を支える保育者の役割／👉揺動感による睡眠促進効果とその神経機序に関する研究／👉共働き家族における仕事と子育て—未就学児がいる家族を対象に—／👉デジタル絵本の効果的な使用に関する検討／👉こどもの感情表出と理解における保育者の関わり／👉保育者養成の高学歴化に関する研究／👉保育需要と供給に関する実証的研究／👉育児期における母の心身の健康維持を目的とした生体リズム調整手法の開発／👉保育者の保護者との関係構築に関する検討—初任保育者の語りからみる萌芽としての価値観形成の分析—／👉身体運動可聴化技術を用いた乳児の音遊び行動とその生理的機構